



長い階段を登りきると手水舎で兎と龍が揃ってお出迎え  
「運活」。2024年の第一弾は、近鉄大坂線恩智駅から徒歩で約20分。  
車道に建つ大きな鳥居をくぐると坂道が続いていますんで、日頃運動不足の私はもう息が切れました。坂が終わってホツとしたら、ここからはなんと131段の石の階段。ギヤペー！ハーハー言いながら登りきると拝殿が目の前に。

ここで、卯と辰と書いたら分かるように、十二支の隣同士の動物なんですよ。こんなお間違いがいるのですよ。このお間違いがいてる  
と坂道が続いてますんで、日頃運動不足の私はもう息が切れました。坂が終わってホツとしたら、ここからはなんと131段の石の階段。ギヤペー！ハーハー言いながら登りきると拝殿が目の前に。  
ここのお間違いが、兎と龍でありますんで、日頃運動不足の私はもう息が切れました。坂が終わってホツとしたら、ここからはなんと131段の石の階段。ギヤペー！ハーハー言いながら登りきると拝殿が目の前に。

おみくじも引いてきました。帰路の下り坂は楽々、鳥居をくぐると、目の前にあるのが「茶吉庵」です。ここは由緒のある建物で「茶吉寄席」という落語会を開いていたらしいのですが、コロナで中止していますので来たのは久しぶりでした。ちょっと食事をして、とカフェを覗いたら満席。どうしようと思ったことから、意外な展開になりました。



今年こそ飛躍したい私は（毎年言つてますけど）、拝殿前の神兔と神龍の持つ玉をナデナデ。芸をじょうたっさせて、うまい芸人になりますせー！！



